

情報を的確に効率よく保護・管理することで、 お客様に情報セキュリティをアピールできます。

企業がお客様に価値ある製品・サービスを提供し続けるためには、 優れた情報を創造し、保護し、お客様に提供する必要があります。 「情報セキュリティマネジメントシステム: ISO/IEC 27001 (ISMS*)」は、 情報資産を機密性、可用性、完全性の3つの視点で保護していきます。 JACOはお客様の目的に合わせた、きめ細かな審査計画をプランニング。 それぞれの企業に最適な情報セキュリティマネジメントシステムをサポートします。







 $* \mathsf{ISMS}: Information \ \mathsf{Security} \ \mathsf{Management} \ \mathsf{System}$

機密性 confidentiality

アクセスを許可された者だけが、情報にアクセスできる状態を確実にすること。

情報 セキュリティ の3大要素

完全性 integrity

情報とその処理方法が正確であり、 また完全である状態を保護すること。

可用性 availability

許可された者が必要なときに情報に アクセスできる状態を確実にすること。

総合認証機関





総合認証機関JACOは、 「情報セキュリティマネジメントシステム認証」を お客様の立場になってサポートします。

ISMS認証取得のメリット

- ■情報資産に対するリスク評価とリスク低減のためのリスク対応計画など、Plan-Do-Check-Actプロセスにより、 継続的な改善を図ります。情報を的確に効率よく保護でき、お客様の信頼獲得に役立ちます。
- 会社法やJSOXのための内部統制への要求との共通部分も多く、ISMSの導入は内部統制の実現に活用できます。
- 営業機密情報だけでなく、個人情報など重要な情報資産を守ることができます。個人情報保護法、Pマーク認証基準 (JIS Q 15001)では不明確な安全管理策をISO/IEC 27001(ISMS)で整備できます。
- ISMSの導入をベースに、事業全体の継続性を保証するための「事業継続マネジメントシステム: ISO 22301 (BCMS)」や、ITサービスのレベルアップのための「ITサービスマネジメントシステム: ISO/IEC 20000(ITSMS)」の 導入も可能です。
- ISO/IEC 27001は、マネジメントシステム規格の共通化のための標準テキストに採用されました。今後、品質マネジメントシステム(ISO 9001)、環境マネジメントシステム(ISO 14001)など複数規格に適用できるようになり、複数のマネジメントシステムの構築、運用が取り組みやすくなります。
- ISO/IEC 27001は、企業・組織の統制を強化させることができる規格になっており、マネジメントシステムを見直し、 改善するよい機会になります。

株式会社 **日本環境認証機構**(JACO)

■本 社 〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル TEL.03-5572-1745

■関西支社 〒530-0003 大阪市北区堂島2-1-7 日販堂島ビル TEL.06-6345-1731